

令和8年6月2日

報道関係者各位

檜原市役所 文化財保存活用課

博物館ハンズオンコーナー 「ふれて見よう」「なでて見よう」始めました！

この度、歴史に憩う檜原市博物館（通称イコハク）で、博物館ハンズオンコーナー「ふれて見よう」「なでて見よう」を始めました。

当館では、近年、博物館で進められている「ユニバーサルミュージアム」の取り組みを重視し、ハンズオンコーナーの設置や触図の作成等を行ってきました。今回はその一環として、直径約1mにもなる大型須恵器甕や、古墳に立て並べられていた円筒埴輪に、実際にふれることができるコーナーを新設しました。

本事業は、多様な来館者が「ふれて」見て、「なでて」見て、会話することで発見の楽しさを体験する機会を創出することを目的としています。

また、古代衣装着用体験コーナーでは、古墳時代人の衣装を着ることができます。きらびやかな副葬品で知られる新沢千塚 126 号墳出土の額飾（模造品）もつけてもらえます。ぜひ、古墳時代人になりきって、土器や埴輪と記念撮影をお楽しみください。

目的：現在、博物館においては、障がいの区別なく展示を楽しむ「ユニバーサルミュージアム」の取り組みが行われ始めている。県内においても、奈良県立檜原考古学研究所附属博物館における展覧会や、奈良県立万葉文化館における展示への導入などがあり、当館においてもハンズオンコーナーの設置や触図の作成等、その取り組みを進めているところである。今回の展示は、多様な来館者が「ふれて」見て、「なでて」見て、会話することで発見の楽しさを体験する機会を創出することを目的とするもので、常設のハンズオンコーナーの充実を図るものである。

展示品：「ふれて見よう」…新堂遺跡出土 須恵器甕1点、古代衣装（男女、着用可）

「なでて見よう」…新沢千塚 166 号墳出土 円筒埴輪2点、朝顔形埴輪1点（ハンズオンは朝顔形埴輪1点）

展示開始日：令和 8 年4月 21 日

写真撮影：可能

<本件に関する問い合わせ先>

檜原市・

魅力創造部文化財保存活用課

檜原市八木町 1-1-18

TEL:0744-47-1315（直通）

担当：松井、杉山